



6月3日 芭蕉ウィークイベント
『大田原の史跡散策バスツアー』
(かさね橋ほか)

市観光協会と那須与一伝承館館長のガイドにより行われ、35名が参加。今回は大田原地区内の史跡を中心に、おくのほそ道の句に登場する少女「かさね」の名にちなんで名づけられた野崎地区のかさね橋や親園地区の滝沢神社、佐久山地区の正浄寺・実相院などを巡りました。



6月5日 スポレク祭記念植樹
(県北体育館)

11月に本県で開催される第24回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク”エコとちぎ”2011」を前に、祭典の開催を記念するとともに、環境へ配慮する意識の向上を図るため、ハナミズキの記念植樹を行いました。本市は、11月6、7日に開催される「男女混合綱引大会」の会場地となっています。



6月4日～12日 第16回原野展
(那須野が原ハーモニーホール)

市内在住で国の重要無形文化財保持者、勝城蒼鳳さんの作品をはじめとして県北地域に在住の作家44名の作品59点が展示されました。東日本大震災復興支援として作家の小品即売も実施され、9日間で市内外から1459名が会場を訪れました。



6月12日 シンビジウム植え替え講習会
(道の駅那須与一の郷 研修室)

市内でシンビジウムを生産している花塚さんが、参加者の持ち寄った洋ランをひとつずつ植え替えながら、株分けの仕方や管理方法について丁寧に説明しました。種類により水やりの方法や好む温度なども違うため、日ごとの管理に役立てようと、参加者は熱心に耳を傾けていました。



5月24日 大野放牧場 入牧
(湯津上 大野放牧場)

牛の育成を促進するため、大野放牧場に入牧が予定されている牛100頭のうち、乳牛21頭が入牧しました。例年よりも遅い入牧となったため、牛たちは牧場を心待ちにしていたかのように元気に駆け回っていました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係 ☎(23)8700までご連絡ください。